

## オムニ・リージョナル戦略

オムニ・リージョナル戦略は、地域金融機関やフィンテック企業などとの資本関係にとらわれない幅広い連携を通じて、より多くのお客さまにリそなの高度なソリューション機能や、リテールに特化したきめ細かなサービスをご活用いただくことを目指す戦略です。お客さまはもとより、事業パートナー、リそなの三方に大きなメリットをもたらします。

事業パートナーにとっては、信託・不動産をはじめとするソリューション機能の拡充、事務・システムの高度化や運営コストの低減、全国に広がるネットワークの活用が可能となります。リそなのためには、お客さま基盤の拡大に加えて、機能の強化・拡充につながります。

2018年4月に本格的にスタートした関西みらいフィナンシャルグループは、この戦略の大きな成果です。このほかにも2019年3月期は、国際ビジネスにおける横浜銀行、大同生命との業務連携や、キャッシュレス・プラットフォームにおけるフィンテック企業との戦略的提携など、基盤面、機能面ともに進展がありました。

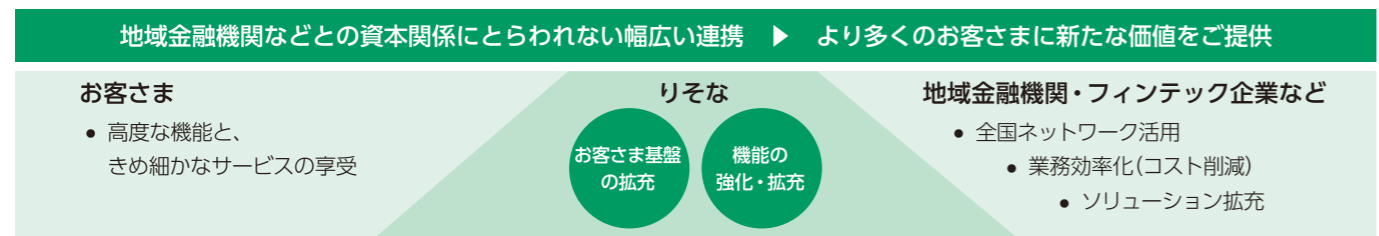
関西みらいフィナンシャルグループの誕生によって、リそなグループのお客さま基盤は、個人のお客さまが約1,600

万人、法人のお客さまが約50万社となり、それぞれ2割以上増加するとともに、国内有人店舗数は約840と国内最大級となりました。

関西みらい銀行、みなと銀行のお客さまには、地域に密着したきめ細かなサービスをご提供するとともに、リそなグループの広範なネットワークや、信託・不動産機能などのリそな独自のソリューション機能をご活用いただくことで、本統合のメリットを感じていただけるように努めています。

また、関西みらい銀行、みなと銀行のリそなシステムへの統合を進めるなかで、リそなグループが培ってきたオペレーション改革のノウハウを最大限活用しながらデジタル化を推進し、コンサルティング活動時間を拡大しながら、コストの低減を図っています。

リそなグループは今後も、地域金融機関などに対して①リそなグループアプリ、②リそなキャッシュレス・プラットフォーム、③システム、④リそなアセットマネジメント運用商品を提供していくなど、資本関係にこだわらない連携を深めていくことで、Win-Winの関係を構築していきます。



### ● 最近の取り組み事例

基盤	新銀行グループ創設 関西みらい フィナンシャルグループ	国際ビジネス 業務提携/連携の拡充	iDeCo 受付金融機関拡充	M&A プラットフォーム構築
	2018年7月 ベトナム投資開発銀行 2018年10月 横浜銀行、大同生命	2018年7月 2018年10月	17金融機関 (2019年6月末現在)	36社参加 (2019年6月末現在)
機能	リそなキャッシュレス・ プラットフォーム	システム	リース	中小企業支援
	12社と戦略的提携	NTTデータソフィア D&I情報システム 2017年11月 持分法適用会社化	ディー・エフ・エル・リース 首都圏リース 2018年7月 持分法適用会社化	(相続・事業承継分野) (経営力向上等支援) 業務提携 2018年10月 大同生命

### ● 今後の地域金融機関などへの展開



column

## 関西みらいフィナンシャルグループの統合シナジーの早期実現に向けた取り組みを加速

リそなグループでは、営業面、管理面ともに統合シナジーの早期発揮に向けて様々な施策展開を加速していきます。

### 関西みらいフィナンシャルグループの強み

- 大阪、兵庫、滋賀におけるプレゼンス
- 個人の資産形成に資するコンサルティング力
- リテール分野における相互補完性



### リそなの強み

- 全国ネットワーク・お客さま基盤
- 信託・不動産機能
- オペレーション改革のノウハウ

### シナジー早期実現に向けた取り組み

- 統合進捗
  - 2019年4月：関西みらい銀行誕生、グループクレジット会社再編(リそなカードと関西クレジット・サービス合併)
  - 2019年10月：関西みらい銀行 事務・システム統合(予定)、2021年度下期：みなと銀行 事務・システム統合(予定)

### ● 連携拡充

人材交流	信託・不動産・プライベートバンキング部門など：32名	
商品・サービス 関西みらい フィナンシャルグループ 件数実績(前期比)	〈個人〉	iDeCo獲得 約1.9倍 遺言信託 約1.6倍 遺産整理獲得 約1.4倍
	〈法人〉	ビジネスマッチング 約1.3倍 M&A(手数料) 約2倍 海外進出案件 約1.3倍
自己資本管理	2019年3月期 信用格付制度をリそな基準へ 2020年3月期 関西みらい銀行、みなと銀行を基礎的內部格付手法へ(予定)	
市場運用	マーケット分析・リスク管理手法などの高度化、人材交流などを通じた人材育成・管理体制強化	

### 〈店舗ネットワークおよび業容〉



(2019年3月31日現在)

	貸出金	預金 (含むNCD)	有人店舗数 <sup>※1</sup>
関西みらい銀行 <sup>※2</sup>	6.4兆円	7.6兆円	273
みなと銀行	2.6兆円	3.3兆円	106
2行合算	9.1兆円	10.9兆円	379

※1：ダイレクト専用支店(いちょう並木支店)を含む  
 ※2：2019年3月末の旧関西アーバン銀行と旧近畿大阪銀行の単純合算ベース